

「神宿る甘南備山と一休寺をめぐる」活動記録

担当 1 班

実施日：2023年3月17日(金) 天気：曇り～晴れ～曇り

集合場所：京田辺駅 午前10時 参加者：64名

行程：京田辺駅→一休寺駐車場🚻→棚倉孫神社→薪神社→登山口(各自ストレッチ)→雨乞いの小径🚻→展望台(昼食・集合写真・班長会)→🚻管理道路→芝生広場🚻→登山口→一休寺拝観(法話) 門前で解散→京田辺駅(15時20分)

曇天の京田辺駅を出発し、平坦道ではテンポ良く、登山口からはゆっくりとを心掛けて進みました。薪神社では宮司さんの見送りを受け、梅は満開、桜もチラホラの里山を歩くと汗ばむ陽気です。杉木立の中では日差しが出てきて花粉症が心配でした。途中トイレでは渋滞しましたが、64名の列が伸びすぎることなく昼時には展望台に到着。昼食・全体写真・班長会と予定をこなし、神南備神社は自由散策としました。下りは少し速いペースになり、皆さんお疲れ気味で早めの一休寺に着きました。お庭を拝見したりゆっくり休憩しながら住職さんのお帰りを待ち、寺の歴史や一休禅師の晩年のお話を伺いました。その後門前を借りて解散とし、京田辺の駅から三々五々反省会?に向かいました。



神南備神社

<所感>

良い日和に恵まれ、ゆっくり軽登山を楽しむことが出来ました。
春の息吹を草木や幼いうグイスの鳴き声で感じられて良かった。
静かな禅寺で、住職の声を聞きながら、つかの間の午睡「善き哉な、善き哉な」。